

その瞳の輝きが
未来を明るく照らし続けますように――。

新成人からのメッセージ



山本 さやかさん (下妻丙・大町)

これからの抱負：子どもからも、保護者からも信頼される保育士になるために、努力を忘れないで頑張ります。



諸井 ふうみかさん (樋橋)

これからの抱負：これまで多くの人に支えられてきたことを忘れずに、これからは自分が人のためになるようなことをしたいです。



篠崎 けいすけさん (平方)

ここまで育ててくれた親や家族に一言：まだまだ迷惑ばかりかけると思うけど、今までもこれからもお願いします。



須藤 まほさん (前河原)

ここまで育ててくれた親や家族に一言：今までありがとうございました。たくさんの愛を与えてもらった分、立派な大人となり、恩返ししたいと思います。



飯塚 ひとみさん (加養)

これからの抱負：周りの人たちに迷惑をかけながら生活してきたので、これからは迷惑をかけないように、また、周りに気配りができるようになりたいです。



笑顔晴れやかに

はたち
～三十歳の門出～



新成人を祝福する「平成27年下妻市成人のつどい」が1月11日、市民文化会館で開催されました。今年の対象者は、平成6年4月2日～平成7年4月1日生まれの515名で、生涯一度の晴れの節目を共にしました。

会場には、スーツやはかま姿、綺麗に髪をまとめ振り袖をまとった新成人が続々と集合。思い出話に花を咲かせたり、お互いの晴れ姿を撮影し合ったりし、再会を喜びあっていました。

午後2時半からの式典では、稲葉本治市長から「成人という人生の節目を迎え、新たな門出を迎えることとなる。将来への大きな夢と明るい希望を胸に大人としての第一歩を踏み出し、成人としての強い自覚を持って、今日まで育ててくれた両親や家族の方にはしっかりと感謝の気持ちを伝えてほしい」と新成人を祝う言葉が贈られました。

また、中学校3年生時の担任だった恩師12名が式典に参加し、楽しかった当時の思い出などを話して、会場を沸かせました。

式典中、真摯な表情で式に臨んだ新成人の姿からは個々の決意がうかがえました。

平成6年(1994年)	平成7年(1995年)	下妻市の出来事
5月 F1レーサーのイルトン・セナがサンマリノグランプリ決勝で壁に衝突し死亡	12月 大江健三郎がノーベル文学賞を受賞	3月 常総バイパス全線開通 福祉センター「シルビア」完成
6月 グリコ森永事件のグリコ3億円強盗未遂の時効が成立	9月 武豊騎手がフランスで日本人初のG1レース制覇	7月 砂沼大橋開通
7月 日本人女性初の宇宙飛行士・向井千秋さんがスペースシャトルで宇宙へ	12月 大津波がノールベル文学賞を受賞	5月 砂子新農村集落センター完成
1月 兵庫県南部地震(M7.3)。 阪神地方に大被害、死者行方不明者6千人以上(阪神・淡路大震災)	2月 野茂英雄が大リーグロサンゼルス・ドジャースと契約し入団発表	11月 下妻市制施行40周年記念式典開催
3月 地下鉄サリン事件。通勤ラッシュ時間帯の午前8時頃、営団地下鉄の5本の電車内で猛毒のサリンが撒かれる。死者12人、重軽傷者5,500人以上	3月 常総バイパス全線開通 福祉センター「シルビア」完成	10月 下妻市制施行40周年記念式典開催

※旧千代川村の出来事を含む